



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 *SGH*通信 2017

No. 6 (2017年5月22日発行)

新たなる挑戦！ ～第9回吹奏楽部定期演奏会～



2017年5月3日、佐野市文化会館で「第9回吹奏楽部定期演奏会」が開催されました。今回も、中高の生徒会や福祉委員の生徒が参加し、昨年度に引き続き演奏回の前後に熊本・鳥取震災復興のための募金活動を実施しました。当日は多くの方々に協力していただき、**45,050円**の募金が集まりました。集まった義援金は、今後、関係団体に委託し被災地に送ります。

《中高の生徒会、福祉委員による募金活動》

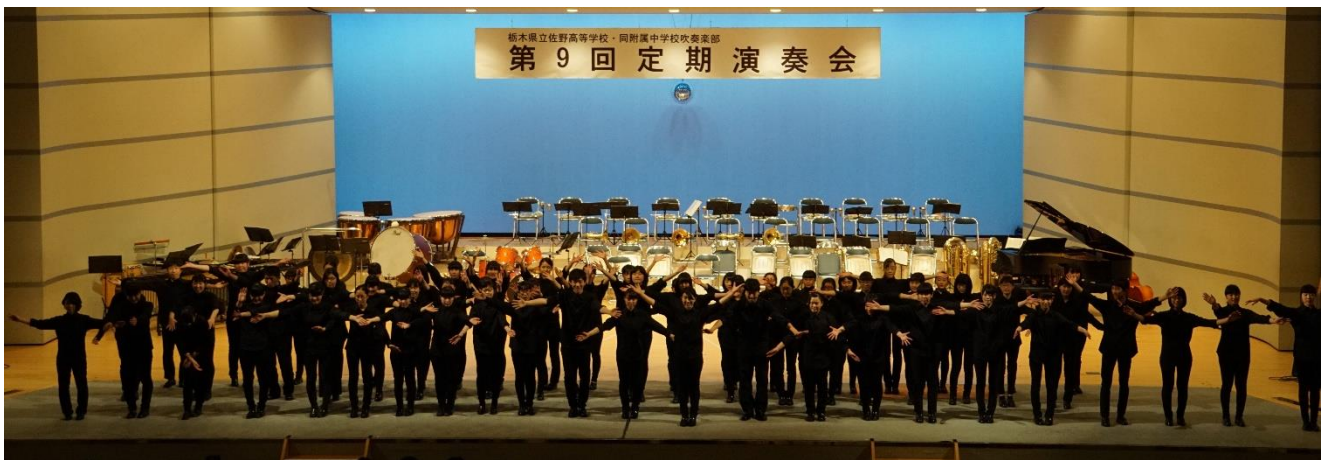


《演奏会の内容》

プログラムは三部構成となっており、吹奏楽定番の曲からジブリ映画の音楽、また、最近大ヒットを記録したドラマ主題歌である「恋」を振り付け付きで演奏するなど、大変バラエティに富んだ内容でお客さんを沸かせていました。また、部員による脚本・振り付けのミュージカル、ダンス、パフォーマンス、合唱など大変凝った演出が繰り広げられ、とても楽しい雰囲気での演奏会が進められました。

今回の演奏会は、3年生12名を中心に昨年の10月から構想を練って企画・演出してきました。その成果が実り、約**900人**のお客様に来場いただき、大成功を収めることができました。裏面に、吹奏楽部のパフォーマンスの様子と、吹奏楽部を代表して部長として吹奏楽部を支えてきた**本嶋千尋さん**の感想を掲載しています。ご覧ください。

《校長挨拶・部員による演出》



去年の10月ごろから、試行錯誤を重ね、お客様に感動してもらえるよう、バージョンアップした定期演奏会を目指して、練習してきました。

今回は、演奏に加えて、合唱、ダンス、ストンプ（体を使って音を奏でる手法）に新しく挑戦しました。特に、ダンスパフォーマンスでは、総勢67名の活動のため、音楽室では練習ができず、体育館や格技場を借りながらの日々でした。そして、何が一番良いパフォーマンスになるのか、毎日皆で悩みました。そのため、本番で成功できた時は、大きな感動と達成感を味わえました。今回の取り組みで「**新しいものに挑戦する勇気**」を持つことができました。

今回の定期演奏会で、先生方をはじめ、同級生、先輩、後輩、沢山の方々にお世話になりました。皆さんの協力なしには、何も成し遂げられなかったでしょう。かけがえのない大切な仲間に出会えて、私はとても幸せです。本当にありがとうございました。

吹奏楽部 部長 本嶋 千尋（3年1組）

〈引退した3年生の部員〉

石川 いづみ、北村 友香、木村 美玖、栗原 脩、二連木 寧々、本嶋 千尋（以上3年1組）

坂本 莉香、人見 純奈（以上3年2組）

近藤 晴香、中田 遥、奈良部 萌、山本 渚沙（以上3年4組）